

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

<p>学会名</p>	<p>植物化学調節学会第52回大会</p>
<p>演題名</p>	<p>LMD法を用いたシロイヌナズナ切断花茎の組織癒合過程における時空間的遺伝子発現解析と植物ホルモン分析</p>
<p>発表者</p>	<p>○山田一貴[1]※、中野渡幸[1]※、湯本絵美[1]、野田幸男[1]※、横田孝雄[1]、山根久和[1]、佐藤忍[2]、朝比奈雅志[1]【植物生理学研究室】 [1]:帝京大・理工・バイオ、[2]:筑波大・生命環境 (○:登壇者、※:卒研生または大学院生、アンダーライン:本学教職員、研究員)</p>
<p>内容</p>	<p>レーザーマイクロダイセクション法を用いて植物凍結切片から回収した微量組織を用いて行った時空間的トランスクリプトーム・ホルモンーム解析に関する研究成果を発表した。 本研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「植物オキシリピンの生理機能の解明とその応用」、科学研究費補助金「切断組織の再生を制御する植物ホルモンと遺伝子の時空間的制御」による支援を受けて行ったものであり、筑波大学との共同研究として遂行している。</p>
<p>関連画像</p>	<div data-bbox="527 1133 1262 2047" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="646 2080 743 2110">発表会場</p>